



白河市・西白河郡選出で自由民主党の
渡辺義信議員が議長に選出されました

11月から新体制

県議会九月定例会最終日の十月八日に開かれた最終本会議において、任期後半の正副議長および常任委員会の正副委員長を選任が行われました。

2019年11月に二期目の当選をさせていただき、以来、企画環境委員会の副委員長として、本県の復興関

連事業や県内七つの生活圏それぞれの地域の振興策、そして猪苗代湖沼群に代表される本県の自然環境保全、地域生活交通路線に関する施策の取組など、幅広い分野を審議する役割を担って参りました。特に2020年から

は、2030年までの本県の取組の指針となる長期総合計画の策定作業や審議に携わることができ、議員として大きく成長する機会も得ました。この度、四年の任期の折り返しを迎え、議会の人事、役割や構成も変わり、常任委員会の編成では、商労文教委員会の委員長に選任されました。商労文教委員会が所管する分野は、主に県内商工業の振興、新たな産業の創出や再生可能なエネルギー関連産業の集積および人材の育成、商店街や中心市街地の活性化など商労労働者が分掌するものと、教育委員会が担う公立小中学校および県立高校に関する教育行政全般、生涯学習に関する施策やそれらの施設管理、文化財の保護と活用などになります。所管の委員長として、新型コロナウイルスからの県内経済の早期立て直し、県民の仕事や雇用の安定と生活の質の向上、未来を担う人材の育成や豊かな人生を送るための社会教育環境の整備など、その職責を全うして参ります。

商労文教委員長に就任

会津藩主の松平容保公を演じた尾上右近さんの舞台挨拶で大いに盛り上がったそうです。



新作映画「燃えよ剣」

十月十五日公開の「燃えよ剣」。皆様ご覧になられたでしょうか？幕末を舞台とした新選組「鬼の副長」こと土方歳三が主役の話題作です。



©2021 『燃えよ剣』 製作委員会

第49回衆議院議員総選挙総括

十月十九日告示、三十一日投票開票日の第49回衆院選は、自民党公認候補・公明党推薦の菅家一郎氏が選挙区での勝利を逃し、比復活での再選を果た

しました。自公連立政権への厳しい評価とともに今回は野党共闘による統一候補の一騎打ちとなり、従来以上の激しい選挙戦を繰り広げてまいりました。佐藤よしのり後援会の皆様方には、この選挙戦を通じ、菅家一郎候補に多くのご支援を賜りましたこと、わたくし自身とても感謝しております。ご期待をお寄せいた

∞ ∞ 開票結果 ∞ ∞
かんけ一郎 73,784票
おぐま慎司 76,683票

だいた方々には、大変残念な結果となりましたが、選挙期間中にいただいた会津若松市民の皆様様の様々な反応、お寄せいただいたご意見とともにこの結果を真摯に受け止め、私も自民党に所属する議員の一人として、今後の活動に活かしていきたいと考えております。引き続き、国と県、そして会津若松市とのパイプ役として頑張つて参ります。

『オールふくしま 食べて応援キャンペーン』が始まりました

感染防止対策を徹底した「認定店」の普及と、飲食需要の喚起により地域経済の活性化を図ります。皆さまどうぞご利用ください。



●キャンペーン概要

<電子食事券の概要>

- 発行方法・決済方式
LINEアプリを活用した電子決済方式
- プレミアム率30%
5,000円 (6,500円利用可)
10,000円 (13,000円利用可)
20,000円 (26,000円利用可)

<食事券の購入方法>

- 購入方法
・LINEアプリからクレジットカード決済
・コンビニエンスストアで現金購入
- 販売開始日
令和3年10月29日(金)～
- 利用期間
令和3年11月1日(月)
～令和4年2月28日(月)

キャンペーン詳細はこちら➡



恒例の街頭演説を行ってR49の観音前交差点は、朝の通勤時間帯に多くの車が行き交います。

この活動は私が選挙に立候補する以前、秘書を辞めた直後から始めているので、もう六年半になります。大体30分ほどの演説時間に約10個ほどの話をしますが、これには理由があります。

日常生活の一幕をご紹介します

ある時この場所にはど近にお宅にご挨拶に訪れたところ「いつつ朝仕事の時に声が聞こえてついで、壊れたテープレコーダーみだ

ぐ、何回も同じ話を聞いてねえ」と指摘を受けました。いやあ、あれには参りました。それ以来、同じネタを繰り返さないように心がけています(笑)。



- ### 11月の活動予定
- 【7日】第4回ふくしま植樹祭
 - 【9日】第46回福島県私学振興大会
 - 【10日】政務調査会
 - 【11日】会津若松市シルバー人材センター創立40周年記念式典
 - 【12日】会津総合開発協議会緊急要望
 - 【19日】第44回会津若松市保育所連合会永年勤続者表彰式

編集後記

先日、私の家で栽培している落花生の蔓取りと選別を行いました。皆さん落花生ってどうやってできるかご存知ですか？

文字通り花が咲いた後、その花が落ちるように子房柄というものを伸ばしていき、土に刺さって豆をふくらませるんですよ。なので、乾燥させた落花生の土埃がスゴイの何のつて。

松江豊寿く武士の情けと「第九」アジア初演く



もうすぐ年の瀬、この時期によく耳にする曲の一つに「ベートーヴェンの交響曲第九番く歓喜の歌く」があります。この第九、会津と深いつながりがあるのをご存じでしょうか？

実は、第九代若松市長を

務めた松江豊寿という人物が深く関係しています。市長に就任する以前、豊寿は徳島にある板東俘虜収容所の所長を務めました。

このとき豊寿は、ドイツ人捕虜たちに対する処遇を改善し、看守らには人道的に接するよう命じました。

これは会津藩士の子として生まれた豊寿が、戊辰戦争の敗戦で薩長ら新政府軍から惨い仕打ちを受け、人としての誇りを傷つけられたことを繰り返して父から聞か

されていたことにより、敗者の痛みを良く知る豊寿は、祖国ドイツのために戦った兵士たちを前にした訓示でこう述べています。

「私の考えは博愛と人道の精神と武士の情けを持つて諸君に接することである」

豊寿は、捕虜らに対して、所内での文化芸術活動に限らず近隣住民との交流も許していました。このときの住民との交流によって高度な畜産技術、菓子やパンの製造方法が伝わっています。

現在もその時から続くお菓子屋さんがあって、さして、そうした生活が二年八か月続き、ドイツ兵は帰還の時を迎えました。彼らは、松江所長と近隣住民の温かいもてなしに感謝して演奏会を開きます。そのときの楽曲がアジア初演となったベートーヴェンの「第九」で、大正七年(一九一八年)六月一日のことでした。

毎年六月、板東俘虜収容所のあった徳島県鳴門市では、全日本「第九を歌う会」連合会主催の第九演奏会が開催されています。